(令和7年6月24日告示第74号)

(趣旨)

第1条 この要綱は、郷土愛の醸成と市内へのUターンのきっかけづくりのため、予算の範囲内において小千谷市同窓会支援補助金(以下「補助金」という。)を交付することに関し、小千谷市補助金等交付規則(昭和44年小千谷市規則第4号。以下「規則」という。)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

- 第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定 めるところによる。
 - (1) 学校等 小千谷市内の小学校、中学校及び総合支援学校(廃校になった学校を 含む。)をいう。
 - (2) 同窓会 同一の学校等の卒業生で、学級又は学年の単位で開催される親睦会をいう。

(補助対象者)

第3条 補助金の交付の対象となる者(以下「補助対象者」という。)は、同窓会の 主催者とする。

(補助対象事業)

- 第4条 補助金の交付の対象となる事業(以下「補助対象事業」という。)は、次の 各号のいずれにも該当するものとする。
 - (1) 小千谷市内で開催されるものであること。
 - (2) 同窓会の出席者に対して、市が提供するパンフレット等の配布を行うこと。
 - (3) 同窓会において、市の施策等の説明時間を設けること。
 - (4) 出席者(来賓等を除く。以下同じ。)は、同窓会を開催する日(以下「開催日」という。)の属する年度の3月31日において、22歳以上49歳以下の者(4月1日生まれの者に限っては、21歳以上の者)であること。
 - (5) 出席者の人数は10人以上とし、当該出席者の人数の3割以上が市外に住所を 有する者であること。ただし、当該同窓会の対象者が10人に満たない場合は、 半数以上の出席をもってその要件を満たすものとする。

(6) 出席者は、市が実施するアンケート調査に協力すること。

(補助金の額)

- 第5条 補助金の額は、出席者の人数に2,000円を乗じて得た額とし、50,0 00円を上限とする。
- 2 同一の単位で行う同窓会への補助金の交付は、同一年度内に1回限りとする。 (交付の申請)
- 第6条 補助金の交付を受けようとする補助対象者は、規則第3条の補助金等交付申 請書に次に掲げる書類を添えて、同窓会の開催日の10日前までに市長に提出しな ければならない。
 - (1) 同窓会の案内文の写し
 - (2) 出席者名簿
 - (3) その他市長が必要と認める書類

(実績報告)

- 第7条 補助対象者は、補助対象事業が完了したときは、規則第9条の補助事業実績報告書に次に掲げる書類を添えて、事業完了の日から起算して30日以内又は交付決定を受けた日の属する年度の3月31日のいずれか早い日までに市長に提出しなければならない。
 - (1) 参加者全員が分かる集合写真
 - (2) 事業に係る領収書
 - (3) その他市長が必要と認める書類

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附則

この要綱は、公表の日から施行する。